

科目名	財政学入門	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）
			経済学科 □必修 ■選択
			法律学科 □必修 ■選択
英文表記	Introduction to Public Finance	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年
ふりがな	くすやま ひろあき	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
担当者名	楠山大暁	修得単位	2単位
授業のテーマ	政府の役割と仕組みを経済学的に理解して、政府の活動を分析できるようになる。		
到達目標	制度や政策、政権が変わっても、それに左右されない現状分析・評価の視点が身につく。		
授業概要	今、日本の財政は危機的状況にあります。この危機的状況を打開するためには、「いま、そこにある危機」の中身を正確に知らなくてはなりません。本講義では、世間に流布されている俗説に惑わされることなく、財政の本質を経済学の理論に基づいて分析していきます。		
授業計画			
第1回	ガイダンス、財政学の系譜		
第2回	市場経済と財政の関係		
第3回	予算原則、予算制度		
第4回	税制の設計		
第5回	直接税		
第6回	間接税と税制改革		
第7回	政府の借金		
第8回	中間テスト		
第9回	公共財		
第10回	経済政策		
第11回	社会保障制度		
第12回	労働政策、子育て支援政策		
第13回	教育政策、環境政策		
第14回	国と地方の財政関係		
第15回	財政の未来像をえがく		
第16回	定期試験		
授業時間外の学習	1. 授業前にプリントに目を通してください。理解できる箇所、できない箇所を明確にしてください。 (2時間程度) 2. 授業後に、プリントの復習をしっかりと、すべて理解できるようにしてください。 (2時間程度)		
履修条件 受講のルール	予備知識が無くても理解できるよう、授業を進めます。教科書を購入してください。		
テキスト	神野直彦(2007)『財政のしくみがわかる本』岩波ジュニア新書		
参考文献・資料	山重慎二(2016)『財政学』中央経済社 佐藤主光(2010)『財政学』日本放送出版協会		
成績評価の方法	【平常点(10%)、中間テスト(40%)、定期試験(50%)】 上記評価項目を基にして総合的に判断します。 ・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受ける		

	<p>ことができません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・レポート課題は授業内で提示します。 ・授業の理解及び予復習が充分であるかを確認するため、第8回授業時に中間テストを実施します。
オフィスアワー	<p>毎週月曜日・金曜日 10:40～12:10</p> <p>※これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。</p>
成績評価基準	<p>平成28年度（2016）以降入学した学生 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p> <p>平成27年度（2015）以前に入学した学生 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p>
学生へのメッセージ	<p>現在の政府の活動について理解し、望ましい政策のあり方について考えましょう。</p>